

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成19年9月13日(2007.9.13)

【公開番号】特開2004-46638(P2004-46638A)

【公開日】平成16年2月12日(2004.2.12)

【年通号数】公開・登録公報2004-006

【出願番号】特願2002-204633(P2002-204633)

【国際特許分類】

G 0 6 F 12/14 (2006.01)
H 0 4 L 9/10 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F	12/14	3 2 0 F
G 0 6 F	12/14	3 2 0 B
G 0 6 F	12/14	3 2 0 D
H 0 4 L	9/00	6 2 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成19年7月26日(2007.7.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】画像処理装置、画像処理方法、及びプログラム

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】外部より印刷データを入力する印刷データ入力手段と、

上記印刷データ入力手段により入力された印刷データを解析して画像データを生成する
画像データ生成手段と、

第1情報を入力する第1情報入力手段と、

上記第1情報入力手段により入力された第1情報及び本装置固有の情報に基づいて、上
記画像データを暗号化する暗号化手段と、

上記暗号化手段により暗号化された画像データを記憶する記憶手段と、

を備えることを特徴とする画像処理装置。

【請求項2】上記第1情報は、ユーザを特定する情報を含むことを特徴とする請求
項1に記載の画像処理装置。

【請求項3】更に、上記第1情報入力手段が第2情報を入力し、かつ、上記第1情
報と上記第2情報とが一致した場合に上記第1情報と上記本装置固有の情報とに基づいて
暗号化された画像データを復号化する復号化手段と、

上記復号化手段が復号化した画像データを印刷出力する出力手段と、

を備えることを特徴とする請求項1又は2に記載の画像処理装置。

【請求項4】上記印刷データは、上記画像データ生成手段が生成した画像データを
出力手段に印刷出力させるか上記記憶手段に記憶させるかを指定可能な属性情報を含み、

上記印刷データ入力手段が入力した印刷データが上記画像データ生成手段が生成した画
像データを出力手段に印刷出力させることを指定する属性情報を有している場合には、上

記画像データ生成手段が上記印刷データを解析して生成した画像データを上記暗号化手段で暗号化することなく上記出力手段で印刷出力し、上記印刷データ入力手段が入力した印刷データが上記画像データ生成手段が生成した画像データを上記記憶手段に記憶させることを指定する属性情報を有している場合には、上記画像データ生成手段が上記印刷データを解析して生成した画像データを上記暗号化手段により暗号化して上記記憶手段に記憶することを特徴とする請求項3に記載の画像処理装置。

【請求項5】更に、上記暗号化手段が暗号化処理を行うのに用いる暗号化情報、及び上記復号化手段が復号化処理を行うのに用いる復号化情報を記憶する暗号/復号情報記憶手段を備え、

上記暗号化手段は、上記暗号/復号情報記憶手段内の暗号化情報を用いて上記画像データを暗号化し、

上記復号化手段は、上記暗号/復号情報記憶手段内の復号化情報を用いて上記暗号化された画像データを復号化することを特徴とする請求項3又は4に記載の画像処理装置。

【請求項6】更に、上記記憶手段が上記画像処理装置から切り離されたことに基づいて、上記暗号/復号情報記憶手段内の情報を消去する情報消去手段と、

上記記憶手段が上記画像処理装置から切り離されたことに基づいて、新たな暗号化情報、及び復号化情報を生成する情報生成手段と、

を備え、

上記暗号/復号情報記憶手段は、上記情報生成手段で生成された新たな暗号化情報、及び復号化情報を記憶することを特徴とする請求項5に記載の画像処理装置。

【請求項7】画像処理装置における画像処理方法であって、

外部より印刷データを入力する印刷データ入力ステップと、

上記印刷データ入力ステップにおいて入力した印刷データを解析して画像データを生成する画像データ生成ステップと、

第1情報を入力する第1情報入力ステップと、

上記第1情報入力ステップにおいて入力された第1情報及び上記画像処理装置に固有の情報に基づいて、上記画像データを暗号化する暗号化ステップと、

上記暗号化ステップにおいて暗号化された画像データを記憶手段に記憶する記憶ステップと、

を備えることを特徴とする画像処理方法。

【請求項8】更に、第2情報を入力し、上記第1情報と上記第2情報とが一致した場合に上記第1情報と上記本装置固有の情報とにに基づいて暗号化された画像データを復号化する復号化ステップと、

上記復号化ステップで復号化した画像データを印刷出力する出力ステップと、を備えることを特徴とする請求項7に記載の画像処理方法。

【請求項9】画像処理装置の制御のためのプログラムであって、

コンピュータに、

外部より印刷データを入力する印刷データ入力ステップと、

上記印刷データ入力ステップにおいて入力した印刷データを解析して画像データを生成する画像データ生成ステップと、

第1情報を入力する第1情報入力ステップと、

上記第1情報入力ステップにおいて入力された第1情報及び上記画像処理装置に固有の情報に基づいて、上記画像データを暗号化する暗号化ステップと、

上記暗号化ステップにおいて暗号化された画像データを記憶手段に記憶する記憶ステップと、

を実行させることを特徴とするプログラム。

【請求項10】更に、第2情報を入力し、上記第1情報と上記第2情報とが一致した場合に上記第1情報と上記本装置固有の情報とにに基づいて暗号化された画像データを復号化する復号化ステップと、

上記復号化ステップで復号化した画像データを印刷出力する出力ステップと、を備える

ことを特徴とする請求項 9 に記載のプログラム。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、例えば、ハードディスク記憶装置等の不揮発性大容量補助記憶装置を有し、ホストコンピュータ等と接続され、文章や映像等の画像データを受信、或いは外部装置から画像情報を入力して印刷処理する装置或いはシステムに用いられる、画像処理装置、画像処理方法、及びプログラムに関するものである。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

そこで、本発明は、上記の欠点を除去するために成されたもので、印刷出力等の出力対象となる情報の機密性を向上させることを可能にした、画像処理装置、画像処理方法、及びプログラムを提供することを目的とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

【課題を解決するための手段】

斯かる目的下において、本発明に係る画像処理装置は、外部より印刷データを入力する印刷データ入力手段と、上記印刷データ入力手段により入力された印刷データを解析して画像データを生成する画像データ生成手段と、第1情報を入力する第1情報入力手段と、上記第1情報入力手段により入力された第1情報及び本装置固有の情報に基づいて、上記画像データを暗号化する暗号化手段と、上記暗号化手段により暗号化された画像データを記憶する記憶手段と、を備えることを特徴とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

また、本発明に係る画像処理方法は、画像処理装置における画像処理方法であって、外部より印刷データを入力する印刷データ入力ステップと、上記印刷データ入力ステップにおいて入力した印刷データを解析して画像データを生成する画像データ生成ステップと、

第1情報を入力する第1情報入力ステップと、上記第1情報入力ステップにおいて入力された第1情報及び上記画像処理装置に固有の情報に基づいて、上記画像データを暗号化する暗号化ステップと、上記暗号化ステップにおいて暗号化された画像データを記憶手段に記憶する記憶ステップと、を備えることを特徴とする。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

また、本発明に係るプログラムは、画像処理装置の制御のためのプログラムであって、コンピュータに、外部より印刷データを入力する印刷データ入力ステップと、上記印刷データ入力ステップにおいて入力した印刷データを解析して画像データを生成する画像データ生成ステップと、第1情報を入力する第1情報入力ステップと、上記第1情報入力ステップにおいて入力された第1情報及び上記画像処理装置に固有の情報に基づいて、上記画像データを暗号化する暗号化ステップと、上記暗号化ステップにおいて暗号化された画像データを記憶手段に記憶する記憶ステップと、を実行させることを特徴とする。

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】削除

【補正の内容】